

# 記載例 (1)麻薬管理者がいる病院・診療所の場合

**【提出前に必ず確認してください！】**  
 ◎ 受払数の計算が一致すること。  
 ◎ 麻薬帳簿の残高と、実際の麻薬在庫数が一致すること。

令和 ○ 年 麻薬年間受払届

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

愛媛県知事 ○○ ○○ 様

麻薬業務所所在地及び名称 **松山市○○町○○番地  
愛媛△△病院**

麻薬管理者の免許番号及び氏名を記入してください。

麻薬管理者免許証に記載されているとおりの業務所所在地及び名称を記入してください。  
 (「医療法人」等の有無に注意してください。)

麻薬廃棄届に基づいた廃棄分及び麻薬事故届に基づいた事故分は記入せず、備考欄に記入してください。

免許の種類 小、(管) 施、研 免許証の番号 ○○ 第 XXXX 号 氏名 愛媛 一郎

品名	前年10月1日在庫			受入			払出			本年9月30日在庫			備考
	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	
フェンタニル注 0.1mg	2mL ×10A	3	21A	2mL ×10A	1	10A	2mL ×10A	2	18A	2mL ×10A	2	18A	RO.7.2 (1A 事故) (RO.7.3 届出)
〃				2mL ×10A	1	6A							RO.6.1 業務廃止に伴い○○病院から譲受
コデインリン酸塩末	25 g	1	15 g	25 g	1	25 g	25 g	1	20 g	25 g	1	5 g	RO.3.1 廃棄 15 g
コデインリン酸塩 10倍散			25 g			200 g			210 g			15 g	自家製剤
オキシコンチンTR錠 5mg	100錠	2	175錠	100錠	1	100錠	100錠	3	237錠	100錠	1	87錠	実際に再利用(払出)した 総数を記入してください。
			(5錠)			(54錠)						(10錠)	再利用49錠 次年度繰越10錠

10月1日在庫総数、受入総数、9月30日在庫総数のうち、再利用のために受け入れた麻薬は、外数で( )書きしてください。

払出総数は、再利用した麻薬を含めて記載し、再利用数は備考欄に別途記載してください。

(注) 1 免許の種類欄は該当文字を○で囲むこと。 2 免許証の番号欄は現在所持している免許証の番号を記入すること。  
 3 品名欄には麻薬の品名とその種類(注射液、末、倍散、錠剤等)を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 4 備考欄には廃棄、事故等により払出した場合、倍散等の外必要に応じ記載すること。

品名：麻薬の品名に、含有量(mgなど)を併記してください。  
 単位：1箱の入数を記入(包装単位が1本の散剤・液剤は容量を記入)  
 個数：包装箱単位の個数を記入(開封使用中の箱は1として計上)  
 総数：個包装単位の個数を記入

# 記載例 (2) 麻薬施用者が1名のみの病院・診療所

【提出前に必ず確認してください！】

- ◎ 受払数の計算が一致すること。
- ◎ 麻薬帳簿の残高と、実際の麻薬在庫数が一致すること。

令和 ○ 年 麻薬年間受払届

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

愛媛県知事 ○○ ○○ 様

麻薬業務所所在地及び名称 **松山市○○町○○番  
愛媛△△診療所**

麻薬施用者の免許番号及び氏名を記入してください。

麻薬施用者免許証に記載されているとおりの業務所所在地及び名称を記入してください。  
(「医療法人」等の有無に注意してください。)

麻薬廃棄届に基づいた廃棄分及び麻薬事故届に基づいた事故分は記入せず、備考欄に記入してください。

免許の種類 小、管、**施**、研 免許証の番号 ○○ 第 XXXX 号 氏名 愛媛 一郎

品名	前年10月1日在庫			受入			払出			本年9月30日在庫			備考
	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	
モルヒネ塩酸塩注 10mg	1mL ×10A	3	21A	1mL ×10A	1	10A	1mL ×10A	2	18A	1mL ×10A	2	18A	RO.7.2 (1A 事故) (RO.7.3 届出)
〃				1mL ×10A	1	6A							RO.6.1 業務廃止に伴い○○医院から譲受
コデインリン酸塩末	25g	1	15g	25g	1	25g	25g	1	20g	25g	1	5g	RO.3.1 廃棄 15g
コデインリン酸塩 10倍散			25g			200g			210g			15g	自家製剤
オキシコンチンTR錠 5mg	100錠	2	175錠	100錠	1	100錠	100錠	3	237錠	100錠	1	87錠	実際に再利用(払出)した 総数を記入してください。
			(5錠)			(54錠)						(10錠)	再利用49錠 次年度繰越10錠

10月1日在庫総数、受入総数、9月30日在庫総数のうち、再利用のために受け入れた麻薬は、外数で( )書きしてください。

払出総数は、再利用した麻薬を含めて記載し、再利用数は備考欄に別途記載してください。

1 品名欄には麻薬の品名とその種類(注射液、末、倍散、錠剤等)を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 2 免許証の番号欄は現在所持している免許証の番号を記入すること。 3 品名欄には麻薬の品名とその種類(注射液、末、倍散、錠剤等)を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 4 備考欄には廃棄、事故等により払出した場合、倍散等の外必要に応じ記載すること。

品名：麻薬の品名に、含有量(mgなど)を併記してください。  
 単位：1箱の入数を記入(包装単位が1本の散剤・液剤は容量を記入)  
 個数：包装箱単位の個数を記入(開封使用中の箱は1として計上)  
 総数：個包装単位の個数を記入

# 記載例 (3)動物診療施設(麻薬管理者)の場合

※麻薬管理者がいない施設は、麻薬施用者

【提出前に必ず確認してください！】

- ◎ 受払数の計算が一致すること。
- ◎ 麻薬帳簿の残高と、実際の麻薬在庫数が一致すること。

## 令和 ○ 年 麻薬年間受払届

令和 ○年 ○月 ○日

麻薬管理者等の免許番号及び氏名を記入してください。

麻薬管理者等免許証に記載されているとおりの業務所所在地及び名称を記入してください。

愛媛県知事 ○○ ○○ 様

麻薬廃棄届に基づいた廃棄分及び麻薬事故届に基づいた事故分は記入せず、備考欄に記入してください。

麻薬業務所所在地及び名称

松山市××町××番地  
愛媛○○動物病院

免許の種類 小、管、施、研

免許証の番号 ○○ 第 XXXX 号

氏名 愛媛 一郎

品名	前年10月1日在庫			受入			払出			本年9月30日在庫			備考
	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	
ケタラール筋注用 500mg	10mL	3	21.0 mL	10mL	10	100.0 mL	10mL	10	92.5 mL	10mL	5	47.5 mL	RO.7.2 (1.0mL 事故) (RO.7.3 届出)
〃				10mL	2	20.0 mL							RO.6.1 業務廃止に伴い○○動物病院から譲受
ケタラール静注用 200mg	20mL	1	15.0 mL	20mL	3	60.0 mL	20mL	3	55.0 mL	20mL	1	16.0 mL	RO.3.1 廃棄 5.0mL 秤量誤差+1.0mL RO.8.31確認

バイアル製剤については、全量を mL 換算で記入するか、未開封のバイアル (本数) と使用中のバイアル (mL) を分けて記入してください。(例: 1V+15mL)

- (注) 1 免許の種類欄は該当文字を○で囲むこと。 2 免許証の番号欄は現在所持している免許証の番号を記入すること。  
3 品名欄には麻薬の品名とその種類 (注射液、末、倍散、錠剤等) を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 4 備考欄には廃棄、事故等により払出した場合、倍散等の外必要に応じ記載すること。

品名：麻薬の品名に、含有量 (mg など) を併記すること。  
単位：1箱の入数を記入 (包装単位が1本の散剤・液剤は容量を記入)  
個数：包装箱単位の個数を記入 (開封使用中の箱は1として計上)  
総数：個包装単位の個数を記入

# 記載例 (4) 薬局(麻薬小売業者)の場合

【提出前に必ず確認してください！】

- ◎ 受払数の計算が一致すること。
- ◎ 麻薬帳簿の残高と、実際の麻薬在庫数が一致すること。

## 令和 ○ 年 麻薬年間受払届

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

麻薬小売業者の免許番号及び氏名を記入してください。

麻薬小売業者免許証に記載されているとおりの業務所所在地及び名称を記入してください。  
(「株式会社」等の有無に注意してください。)

愛媛県知事 ○○ ○○ 様

麻薬廃棄届に基づいた廃棄分及び麻薬事故届に基づいた事故分は記入せず、備考欄に記入してください。

麻薬業務所所在地及び名称  
松山市××町××番地  
愛媛△△薬局

免許の種類  小、管、施、研

免許証の番号 ○○ 第 XXXX 号

氏名

株式会社△△薬局  
代表取締役 愛媛 一郎

品名	前年10月1日在庫			受入			払出			本年9月30日在庫			備考
	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	
オキシコンチンTR錠 5mg	100錠	2	180錠	100錠	1	100錠	100錠	3	285錠	100錠	1	42錠	RO.7.2 (3錠 事故) (RO.7.3 届出)
〃				100錠	1	50錠							RO.6.1 業務廃止に伴い○○薬局から譲受
コデインリン酸塩末	25 g	1	15 g	25 g	1	25 g	25 g	1	20 g	25 g	1	5 g	RO.3.1 廃棄 15 g
コデインリン酸塩 10倍散			25 g			200 g			210 g			15 g	自家製剤
オキノーム散 2.5mg	30包	1	7包	30包	2	75包	30包	2	54包	30包	1	23包	RO.3.1 廃棄 5包
〃						(15包)			(7包)				麻薬小売業者間譲渡分

麻薬小売業者間譲渡許可に基づいて譲渡譲受した麻薬については、品名ごとに内数を記入してください。

(注) 1 免許の種類欄は該当文字を○で囲むこと。 2 免許証の記載事項を正確に記入すること。  
3 品名欄には麻薬の品名とその種類(注射液、末、倍散、錠剤等)を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 4 備考欄には廃棄、事故等により払出した場合、倍散等の外必要に応じ記載すること。

品名：麻薬の品名に、含有量 (mg など) を併記すること。  
単位：1箱の入数を記入 (包装単位が1本の散剤・液剤は容量を記入)  
個数：包装箱単位の個数を記入 (開封使用中の箱は1として計上)  
総数：個包装単位の個数を記入

# 記載例 (5) 研究所等(麻薬研究者)の場合

【提出前に必ず確認してください！】

- ◎ 受払数の計算が一致すること。
- ◎ 麻薬帳簿の残高と、実際の麻薬在庫数が一致すること。

令和 ○ 年 麻 薬 年 間 受 払 届

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

愛媛県知事 ○○ ○○ 様

麻薬業務所所在地及び名称 松山市××町××番地  
○○大学 ○○研究室

麻薬研究者の免許番号及び氏名を記入してください。

麻薬研究者免許証に記載されているとおりの業務所所在地及び名称を記入してください。

麻薬廃棄届に基づいた廃棄分及び麻薬事故届に基づいた事故分は記入せず、備考欄に記入してください。

免許の種類 小、管、施、研 免許証の番号 ○○ 第 XXXX 号 氏 名 愛媛 一郎

品 名	前年10月1日在庫			受 入			払 出			本年9月30日在庫			備 考
	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	単位	個数	総数	
コデインリン酸塩末	25 g	1	15 g	25 g	1	25 g	25 g	1	20 g	25 g	1	5 g	RO.3.1 廃棄 15 g
ケタラール静注用 200mg	20mL	3	61.0 mL	20mL	1	20.0 mL	20mL	3	62.5 mL	20mL	2	37.5 mL	RO.7.2 (1.0mL 事故) (RO.7.3 届出)
〃				20mL	1	20.0 mL							RO.9.1 業務廃止に伴い○○○○から譲受

バイアル製剤については、全量を mL 換算で記入するか、未開封のバイアル（本数）と使用中のバイアル（mL）を分けて記入してください。（例：1V+15mL）

(注) 1 免許の種類欄は該当文字を○で囲むこと。 2 免許証の番号欄は現在所持している免許証の番号を記入すること。  
3 品名欄には麻薬の品名とその種類（注射液、末、倍散、錠剤等）を単位欄には、一品目ごとに例えば注射液の場合は1ml×10、末の場合は25g、100g等を記載すること。 4 備考欄には廃棄、事故等により払出した場合、倍散等の外必要に応じ記載すること。

品名：麻薬の品名に、含有量（mg など）を併記すること。  
 単位：1箱の入数を記入（包装単位が1本の散剤・液剤は容量を記入）  
 個数：包装箱単位の個数を記入（開封使用中の箱は1として計上）  
 総数：個包装単位の個数を記入